

大甕小学校通信

平成30年5月1日 第1号
文責：大甕小学校長 林 典行

「明るく」「仲良く」「楽しく」

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。校庭には春の草花が美しい彩りをみせております。15名の新1年生を迎え、全校児童117名でスタートした大甕小学校の教育活動も、1カ月が過ぎようとしております。とても落ち着きのある生活の様子から、地域や家庭における教育力の高さを実感しているところです。

始業式では、「明るく」「仲良く」「楽しく」、この3つのことばを常に頭のなかに入れて生活していきましょうと子どもたちに話しました。ただ、そのことばの示すところは、「自分が」ではなく、「まわりが」明るく、「みんなが」仲良く、「相手」が楽しくなるように意識することが何よりも大切であることを付け加えました。

変化の激しい、ますますグローバル化された未来社会を生きる子どもたちには、単に知識を吸収するだけにとどまらず、他人任せにしないで自分で考え、よりよい方法や対応を自分で判断し、わかりやすくプレゼンすることのできる能力を育成しなければならないと言われております。学校教育も、そのような社会の要請に応じた内容に軸足が移るのは確かなことです。

このような能力は、ひょっとするとAIの方が勝る世の中になるかも知れません。しかし、どのような世の中になるのであれ、よりよい社会生活を営むためには、人間本来の感情である「相手を気遣う気持ち」「思いやりの気持ち」がしっかり伴っていなければならないことは変わらないと思います。

大甕小学校の子どもたちには、常に「他者意識」をもって生活してほしいという願いが、「明るく」「仲良く」「楽しく」という短いことばに込められております。



全国植樹祭に向けて

6月10日（日）、本校学区の零地区で天皇・皇后両陛下をお仰ぎし、全国植樹祭が開催されます。5・6年生21名が、緑の少年団として参加し、大会メッセージの発表、苗木の贈呈、代表植樹の補助等を行います。

4月22日（日）、植樹祭に向けた式典リハーサルが本会場で行われました。暑い日差しの中でしたが、大会関係者の指示をよく聞いて、自分の役割をしっかりと果たそうと真剣に取り組んでいました。

〈転入教職員 着任のご挨拶〉

年度末人事異動により、右記の職員が平成30年4月1日付をもちまして大甕小学校に着任いたしました。子ども達の力を更に伸ばすため、教職員も学ぶ姿勢を忘れず、共に伸びていく心構えで取り組んでまいります。保護者の皆様、そして地域の皆様のご協力・ご支援を今年度もよろしくお願い致します。

職名	氏名	前任校等
校長	林 典行	南相馬市教育委員会
教諭	小林 由美子	南相馬市立原町第一小学校
教諭	吉田 博正	相馬市立桜丘小学校
主事	佐藤 泰子	新規
調理員	森本 清恵	南相馬市立石神第一小学校

